

五輪様のかきの木 瑞穂町指定天然記念物

所在地：瑞穂町駒形富士山 376 番地



樹高 14m、樹齢は 300 年以上と推定されるかきの巨樹で、根本には天正年間(1573~1591)にこの地に移り住んだとされる所有者である細瀬家の祖先を祀る二基の五輪塔があり、古くから信仰の対象とされてきました。毎年たわわに果実が稔り、その重さで枝がしなるほどです。現在では、かきの木をシンボルとした富士山公園として整備され、人々の憩いの場となっています。